

kikusui

2020年3月期

決算説明会

2019年11月25日



- 1. kikusuiグループの状況**
 - 2. 2020年3月期第2四半期業績報告**
 - 3. 2020年3月期通期業績予測**
- 

《会社概要》

名古屋証券取引所 二部上場 東京証券取引所 二部上場

- 本社：名古屋市中区錦二丁目
19番25号 日本生命広小路ビル
- 創業：1959年5月21日（昭和34年）
- 資本金：19億7,273万円
- 従業員数：435名（2019年3月末）
- 事業内容：建築仕上材
建築下地調整材
タイル用接着材
ビルリフレッシュ工事
（住宅リフォーム）
その他

《沿革》

- 1959年 遠山昌夫が名古屋市で菊水商事創業
- 1963年 菊水化学工業(株)に社名変更
- 1963年 支店・営業所の全国展開を開始
- 1969年 愛知県犬山市に犬山工場を建設
- 1973年 福岡県粕屋郡に福岡工場を建設
- 1976年 JISA6909の取得を開始
- 1977年 茨城県古河市に茨城工場を建設
- 1988年 名古屋証券取引所二部に上場
- 1991年 岐阜県各務ヶ原市に技術開発施設建設
- 1999年 ISO9001を取得
- 2004年 菊水化工(上海)有限公司を設立
- 2005年 住宅事業本部を新設。全国展開を開始
- 2010年 日本スタッコを子会社化
- 2013年 山口均が社長に就任
- 2014年 東京証券取引所二部に上場
- 2015年 菊水香港有限公司を設立
菊水建材科技(常熟)有限公司を設立
- 2016年 台湾菊水股份有限公司を設立
- 2017年 中国江蘇省常熟市で工場を開業
- 2017年 愛知県瀬戸市で東海工場が竣工

※詳細は会社案内を参照ください。(2019年3月末日現在)

1. みんなのために

〔社会性〕

社会的に存在感のある企業でありつづける。

みんなのために

2. よりよい商品

〔科学性〕

科学的に裏付けられた独創的な製品・施工を供給する。

社 是

3. ゆたかな愛情

〔人間性〕

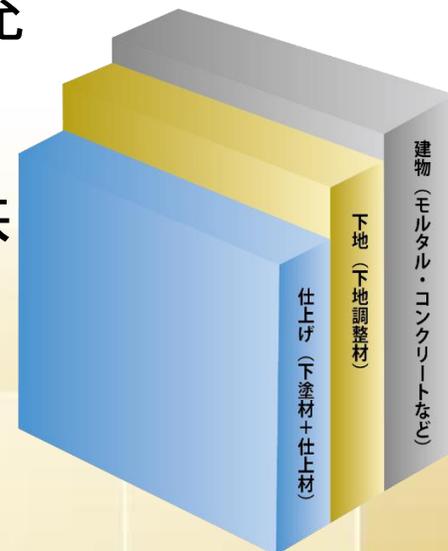
企業の活動が顧客、その他まわりの人たちに愛情と思いやりに満ちたものにする。

よりよい商品

ゆたかな愛情

下地から仕上げまでの 総合塗料メーカーをめざす

建物の下地調整材から仕上材までを、一つのメーカーで扱うことで、工程管理の信頼性が確保できる。当社は、「下地から仕上げまで」を追求する中で、製品のラインアップを拡充させていきます。また、当社が総合塗料メーカーとなり、全ての局面で責任を持った製品をご提供することは、業界を牽引する塗料メーカーとしての責務と認識し、建物など構造物の長寿命化の一翼を担います。



《品質方針》

1. 商品の設計開発・製造・販売・工事の全ての段階で、『安全』『品質』『コンプライアンス』を最優先とする。
2. 設計開発の段階で適正品質を確立し、製造・工事の工程で商品の品質を保証する。
3. 常にお客様志向であり、『業界No.1品質』を目指す。



業界 No.1 品質

 菊水化学工業株式会社



《事業内容》

5つの事業

汎用塗料事業

建築用塗料の開発・製造・販売・付加価値塗料(耐火・断熱・他特殊塗料)の施工を行う事業。

製品販売

工事

住宅事業

ハウスメーカーを中心とする戸建住宅向けの塗料の開発・塗替え工事を行う事業。

工事

海外事業

中国等の東アジアを中心とした塗料の開発・製造・販売を行う事業。
(連結子会社: 菊水化工(上海) / 菊水香港 / 菊水建材科技 / 台湾菊水)

製品販売

無機セメント事業

建物の躯体や塗装の下地を調整する製品の開発・製造・販売を行う事業。(連結子会社: 日本スタッコ)

製品販売

工業用塗料事業

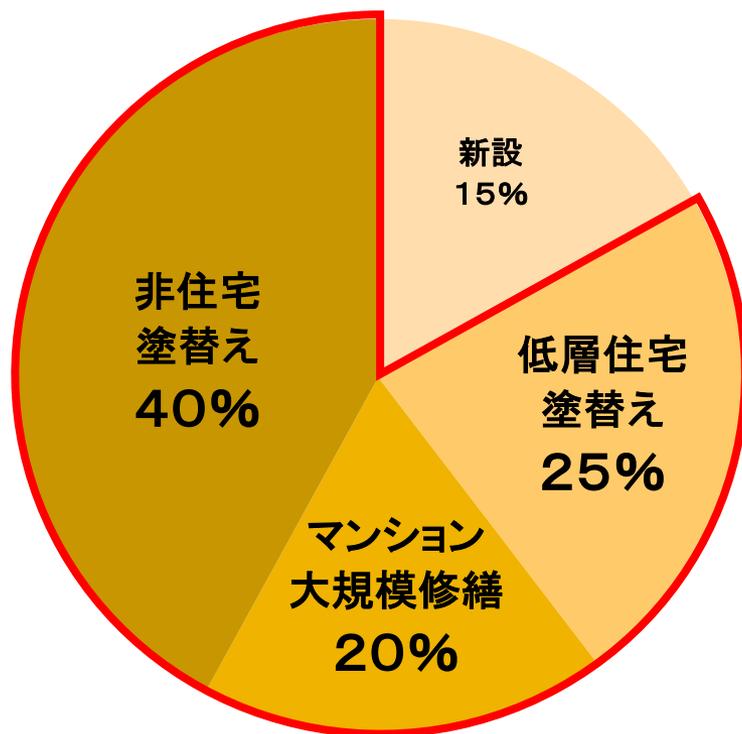
ライン生産を行う企業向けに専用塗料の開発・製造・販売を行う事業。

製品販売

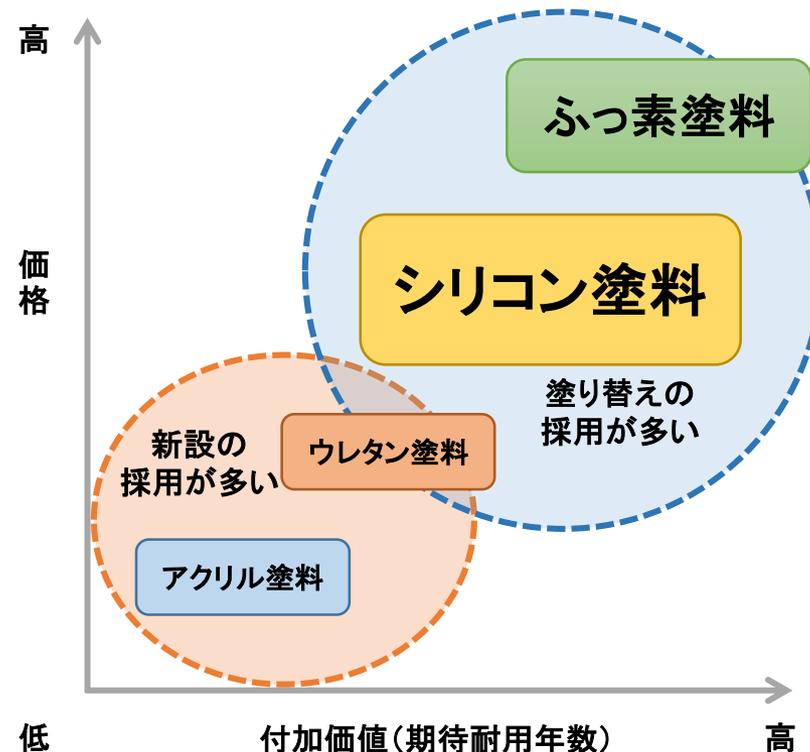
《当社を取り巻く環境》

建築塗装工事の市場は、塗り替え工事が約85%を占める。
製品販売では、シリコン塗料を中心に高付加価値製品が増加。

〔建築塗装工事〕



〔塗料の種類〕

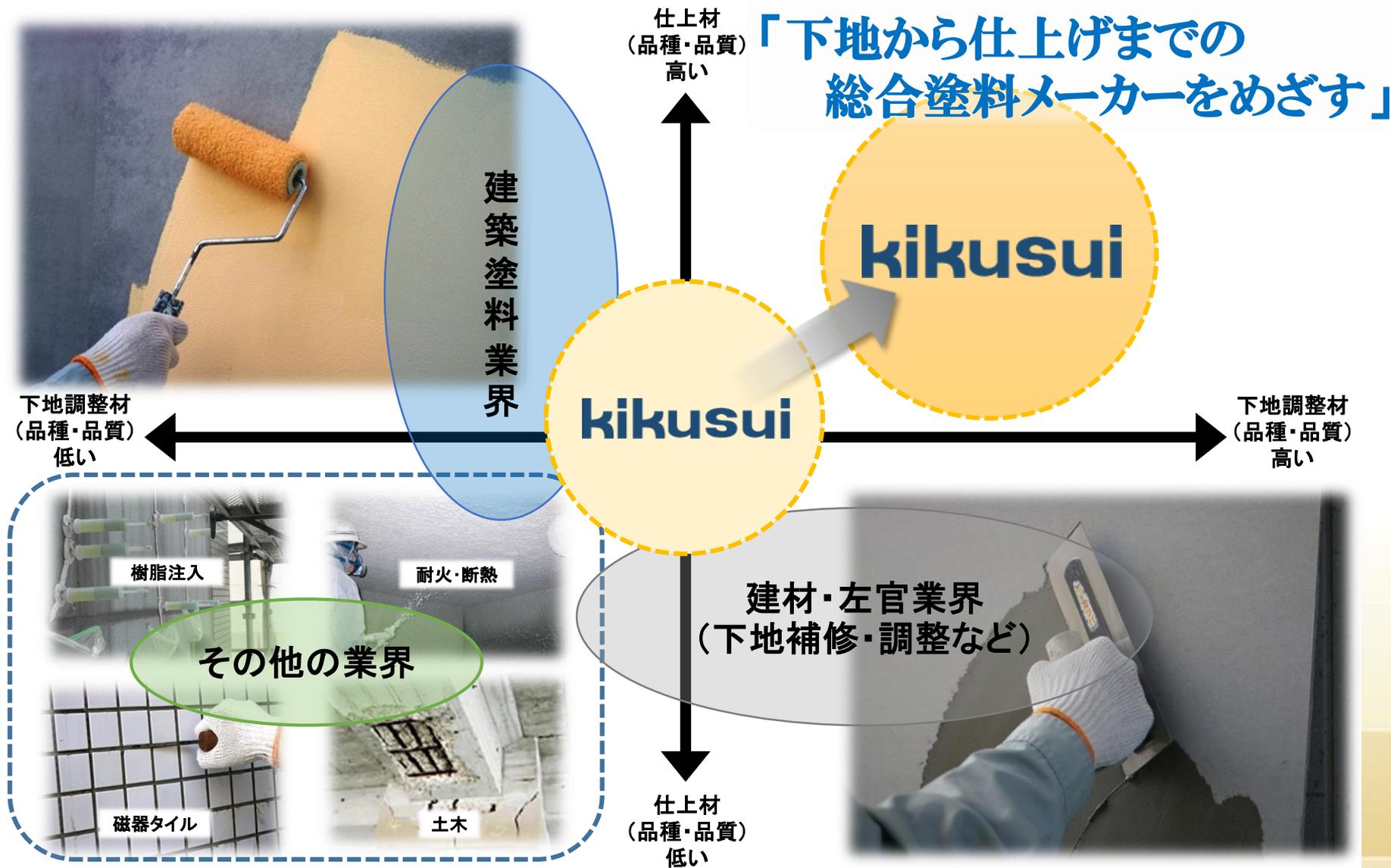


※参考資料:コーティングメディア「塗料・塗装白書-2019年度版-」

1. kikusuiグループの状況

《当社が目指すポジション》

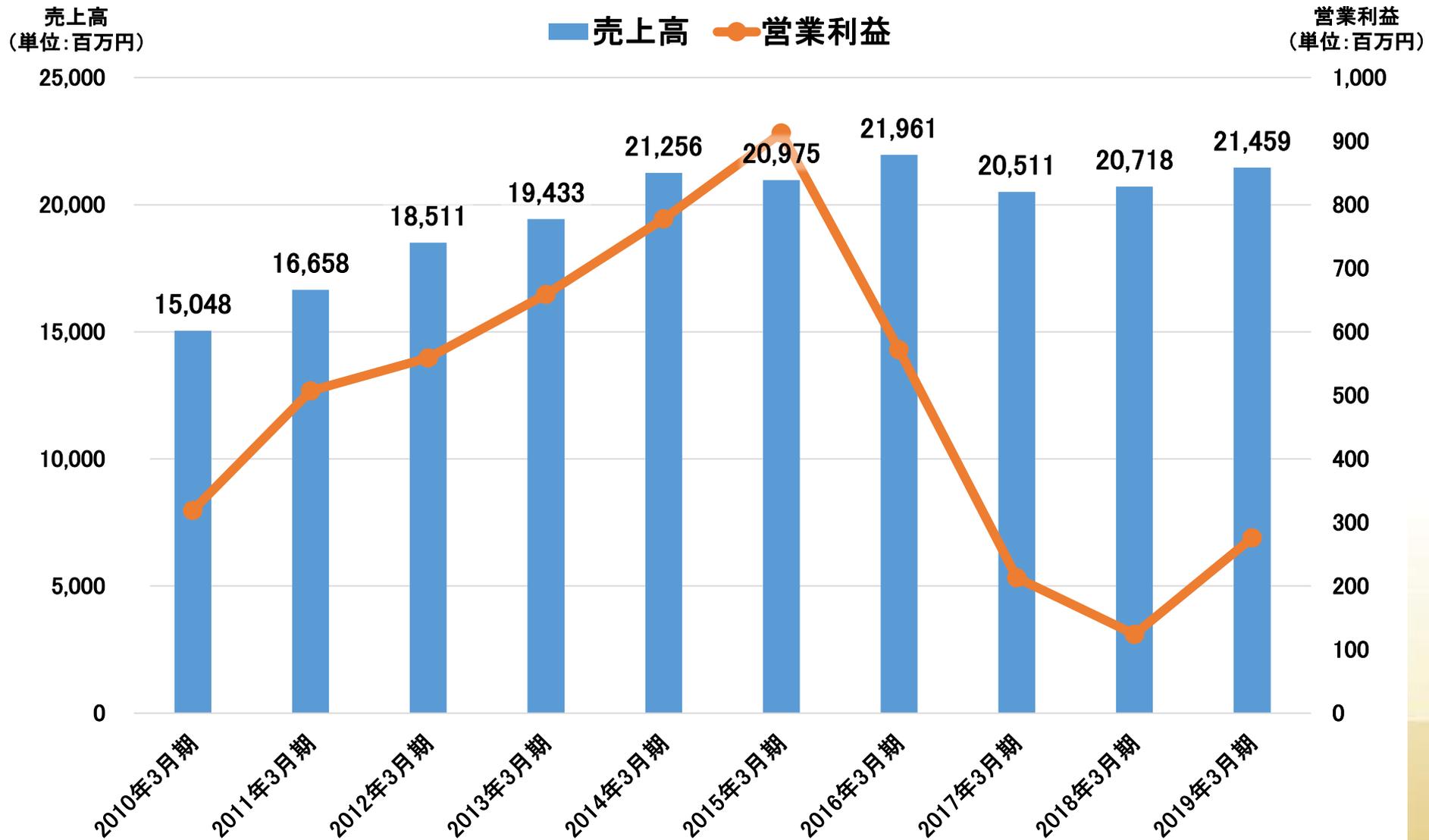
kikusui



1. kikusuiグループの状況

《年度別連結業績実績の推移》

kikusui



2. 2020年3月期第2四半期業績報告

《連結損益実績》

kikusui

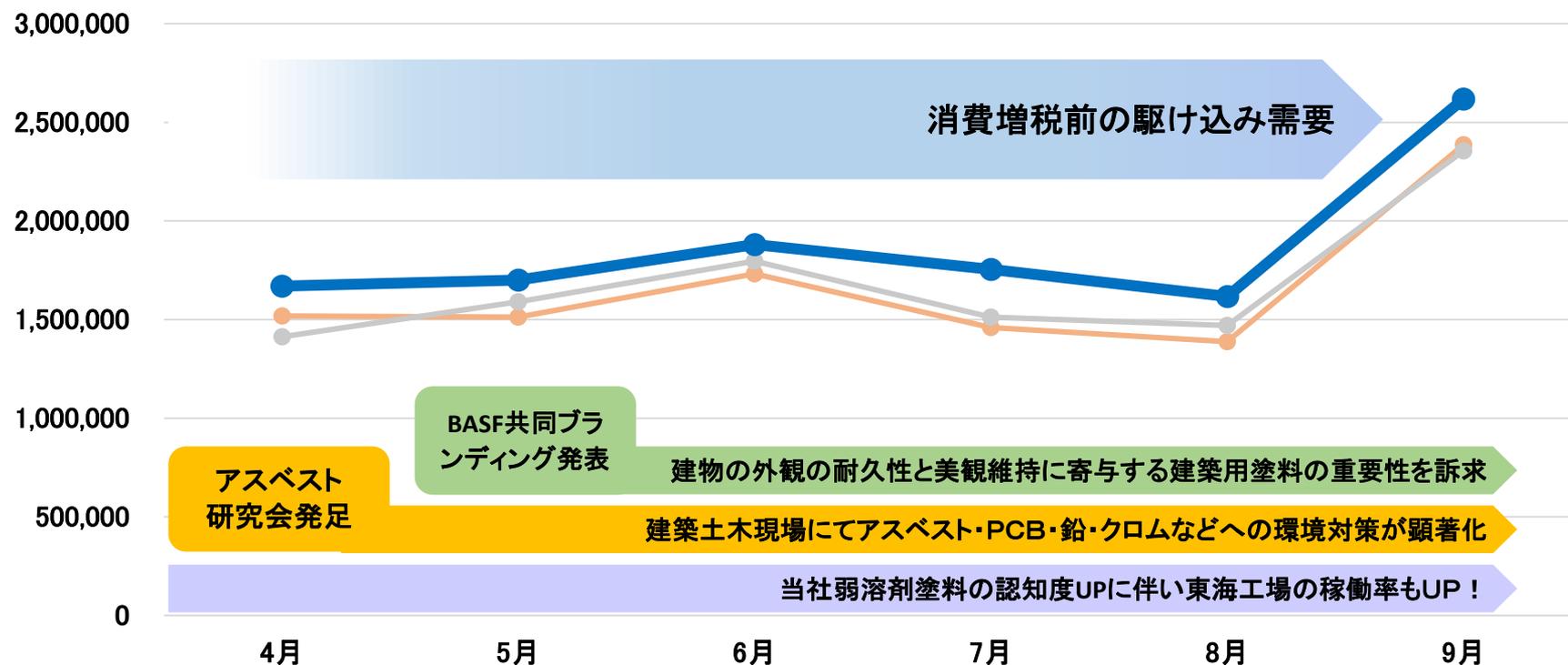
| (単位:百万円) | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 増減額 | 増減率 |
|-------------------|----------|----------|-------|--------|
| | 第2Q実績 | 第2Q実績 | | |
| 売上高 | 10,136 | 11,515 | 1,379 | 13.6% |
| 営業利益 | 106 | 264 | 158 | 148.6% |
| 売上比 | 1.1% | 2.3% | | |
| 経常利益 | 110 | 290 | 180 | 162.4% |
| 売上比 | 1.1% | 2.5% | | |
| 親会社に帰属する 当期純利益 | 42 | 160 | 118 | 280.7% |
| 売上比 | 0.4% | 1.4% | | |

《月別連結売上高の推移》

環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組みを意識し、継続して社会の役に立つ製品群の普及・提案活動を図る。

(単位:百万円)

● 2018年3月期 ● 2019年3月期 ● 2020年3月期

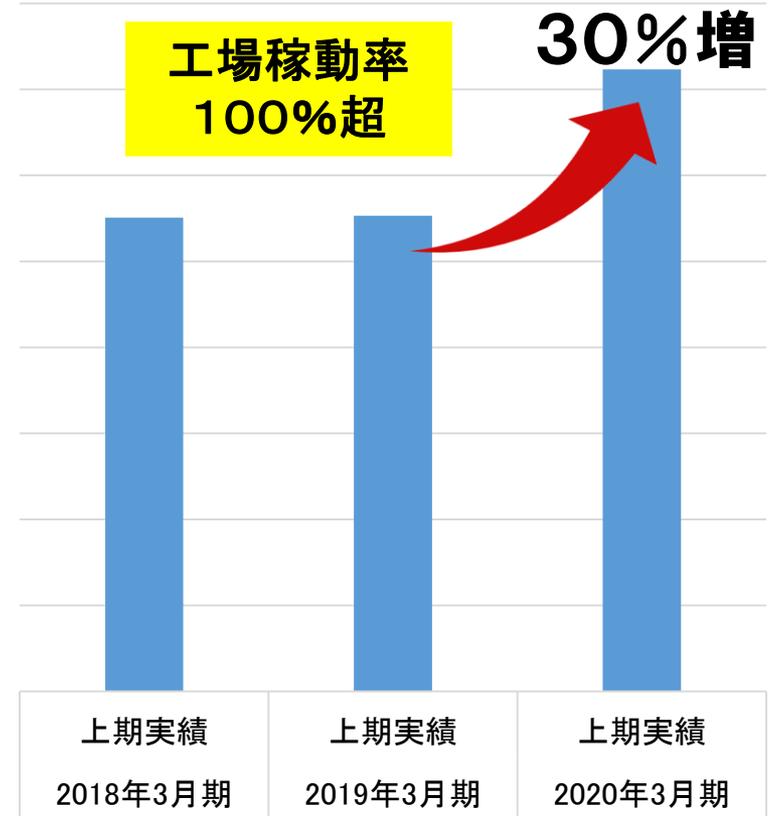


《国内販売戦略の進捗》

弱溶剤製品の普及・提案活動の取り組みにより、当社製品の認知度UP ⇒ 東海工場の稼働率もUP。



出荷数量の推移



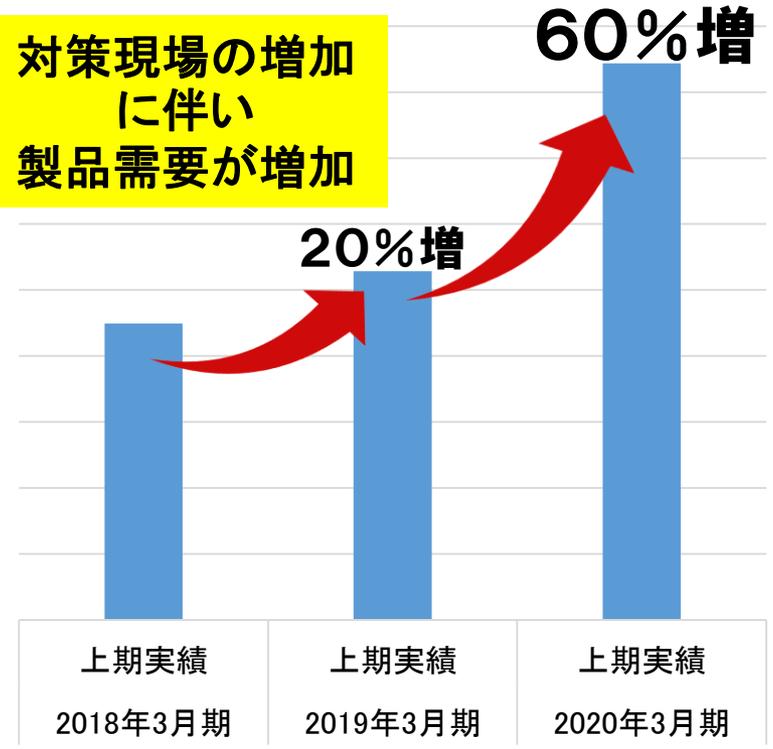
《国内販売戦略の進捗》

アスベスト・PCB・鉛・クロムなど、建築/土木現場での環境・安全対策について、情報交換、製品開発、普及改良する事を目的にアスベスト研究会を発足。



剥離剤出荷数量の推移

対策現場の増加に伴い
製品需要が増加



上期実績
2018年3月期

上期実績
2019年3月期

上期実績
2020年3月期

3. 2020年3月期通期業績予測

《連結損益予測》

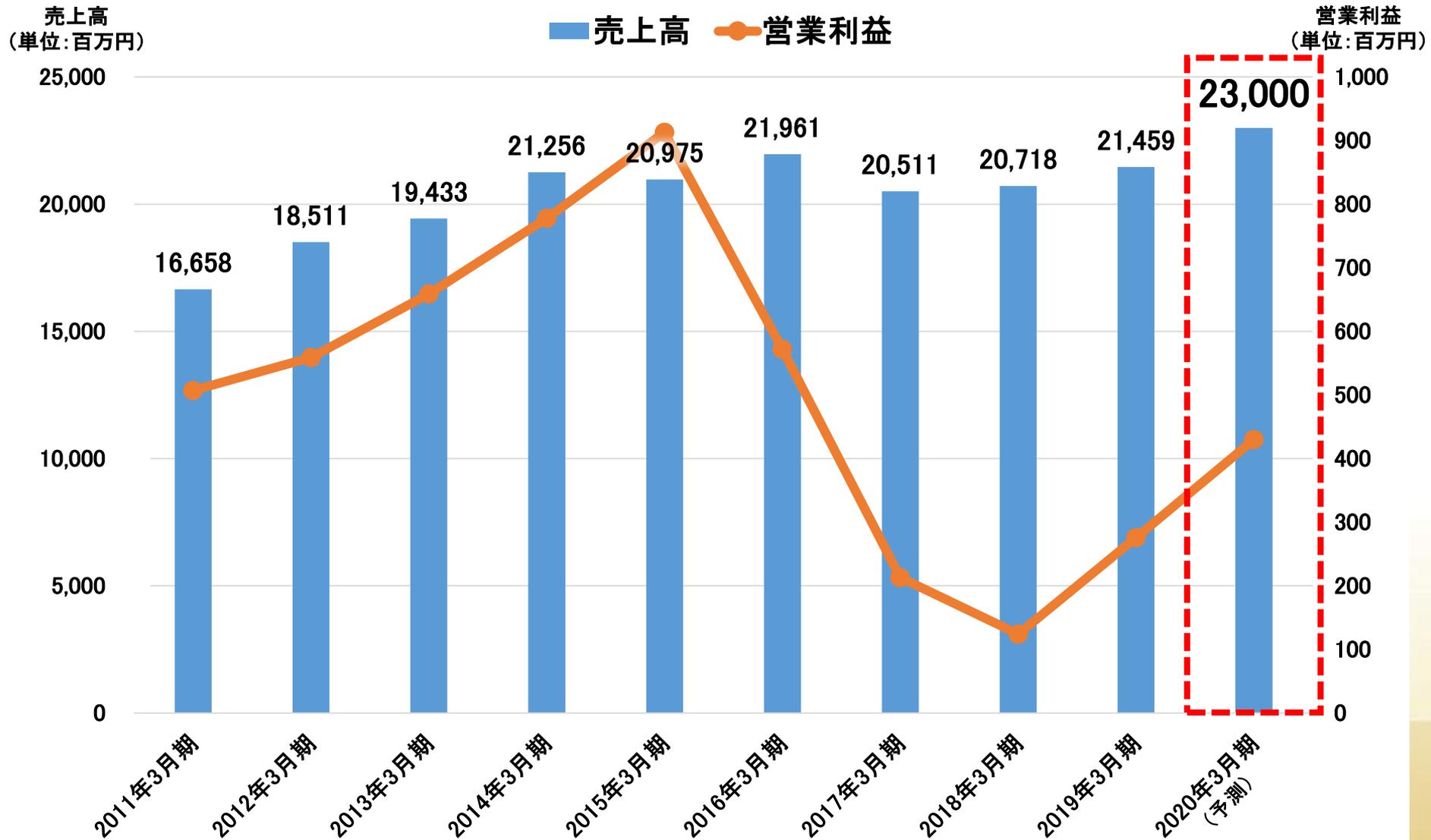
kikusui

| (単位:百万円) | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 増減額 | 増減率 |
|-------------------|----------|----------|-------|-------|
| | 実績 | 予測 | | |
| 売上高 | 21,460 | 23,000 | 1,540 | 7.2% |
| 営業利益 | 277 | 430 | 153 | 55.4% |
| 売上比 | 1.3% | 1.9% | | |
| 経常利益 | 279 | 399 | 120 | 42.8% |
| 売上比 | 1.3% | 1.7% | | |
| 親会社に帰属する 当期純利益 | 143 | 205 | 62 | 43.0% |
| 売上比 | 0.7% | 0.9% | | |

3. 2020年3月期通期業績予測

《年度別連結業績予測の推移》

kikusui



下地から仕上げまでの 総合塗料メーカーをめざす

売上の拡大

マーケティングの
強化

持続的な成長に向けた
事業基盤の強化

コストダウン

人材確保

3. 2020年3月期業績予測

《製品販売の事業内容》

kikusui

《国内》

◆汎用塗料事業

菊水化学工業

17営業拠点

5工場

◆無機セメント事業(グループ会社)

日本スタッコ

各種塗料・無機製品・シート建材等の製品を販売

〔販売店〕

塗料・建材・他

〔施工業者〕

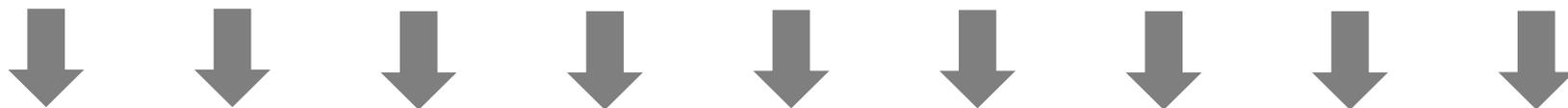
塗装・左官・タイル

公共施設・住宅・マンション・ビル・工場など、
様々な建物に当社製品は採用されています。



《国内販売戦略①》

塗替え工事は、建物汚染による美観復旧、建物保護を目的とした機能復旧や付加などが要因で発生する。そして、塗替え周期を伸ばしライニングコスト削減に繋がる製品が求められています。



当社製品ラインアップ

汎用シリコン



高級シリコン



ふっ素



無機



断熱セラミック



3. 2020年3月期業績予測

《国内販売戦略①》

kikusui

塗替え工事にお奨め当社製品ラインアップ！



水系ファインコートシリコン

2019年4月世界有数の化学メーカーBASFとの共同ブランディングを発表。建物の、外観の耐久性と美観維持に寄与する建築用塗料の重要性を訴求。内外壁塗料の汎用シリコンNo.1品質にグレードアップ。

期待耐用年数
12～16年



キクスイロイヤルセレクション

ロイヤルセレクションは、汎用シリコンのワンランク上のグレードになる高級シリコン塗料です。建物の内外壁・屋根・鉄部・付帯部・基礎など、適材適所で選択できる製品と、確立された施工仕様で、住宅塗替えに必要な各種製品をラインアップ。

期待耐用年数
13～18年



フッ素セレクション

フッ素セレクションは、高級シリコンのワンランク上のグレードになるふっ素塗料を、内外壁・屋根・鉄部など、適材適所で選択できる製品と、確立された施工仕様で、建物の塗替えに必要な各種製品をラインアップ。

期待耐用年数
16～20年



ラーテル

2019年10月発売ラーテルは、塗料の最上級グレードとされている無機塗料です。主成分と結合部分のW無機複合技術により、塗膜の期待耐久年数30年超えを実現しました。長寿命化が求められる建物に、最適の塗料を発売しました。

期待耐用年数
30年超



キクスイガイナ

2018年4月塗る断熱材のパイオニア株式会社日進産業との業務提携を発表。数々の大賞を受賞している日進産業の「ガイナ」を「キクスイガイナ」として取り扱いを開始。年間通した省エネ効果で、住環境の改善が期待できます。

断熱・保温・遮熱
防音・遮音

改修・解体工事では、有害物質が含有している塗膜への対処が課題となっています。



「キクスイ塗膜除去システム」は、建築・土木の現場で検出された様々な有害物質に対して、環境・健康に配慮した適正な製品・工法をご提案いたします。



一般建築物
石綿含有建築用仕上塗材の除去



土木構造物
PCB・鉛・クロム含有塗膜の除去



《メーカー責任施工の事業展開》

《国内》

◆住宅事業

菊水化学工業
16営業拠点



品質・安全・コンプライアンスに拘る施工管理体制

全国安全協会
(6支部)

〔協力業者〕
塗装・左官・タイル

キクスイは、日本で唯一下地から仕上げまでの製品を製造できる総合塗料メーカーです。塗料は工場から半製品として出荷され、現場で施工することで完成品(=塗膜)となり、お客様に提供されます。



〔住宅〕

内外塗装

屋根塗装

タイル

防水

左官

〔住宅以外の建物〕

石綿処理

耐火断熱

意匠建材

特殊塗装

半製品(塗料)
+
施工

完成塗膜
の提供

《海外》

◆海外事業(グループ会社)

菊水化工(上海)

菊水香港

菊水建材科技(常熟)

台湾菊水

海外事業においても、当社の強みである
「下地から仕上げまで」の
製品ラインアップが強みになっています。

海外での実績物件



〔物件概要〕

下地:磁器タイル

下地調整:カチコテSP

仕上げ:水系ファインコートシリコン



本資料に記載されている計画、目標、予測、戦略などは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により、大きく異なる可能性がある事をご承知おき下さい。

〔 本資料及び当社のIRに関するお問い合わせ先
菊水化学工業(株)管理本部 〕